

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

|       |                      |         |              |
|-------|----------------------|---------|--------------|
| 団体名   | 島根県                  | 代表者名    | 丸山 達也        |
| 担当者部署 | 地域振興都市町村課            | 連絡先電話番号 | 0852-22-5591 |
| 担当者役職 | 主任主事                 | 担当者氏名   | 深石 純生        |
| 住所    | 690-8501 島根県松江市殿町1番地 |         |              |

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|   |  |
|---|--|
| アドバイザー                                  | 白井 芳明  |
| 評価                                      | 大変よい   |
| 上記評価の理由（どのよう<br>なところがよ<br>かったか等詳<br>細に） | 昨年度よりご講演をいただいております。島根県の現状についてよくご理解をいただいていたため、自治体DX（Gov-Cloud）を推進するに当たっての課題や不安項目について、当県に合わせた具体的な助言や自身の属する先進的事例を情報提供いただけるなど、参加者に合わせた講演内容を実施いただきました。<br>また、意見交換会の場においてもクラウド（基幹系システムの標準化・共通化）に限らず、行革におけるAI・RPAの導入等についてもご助言をいただき、非常に有意義な勉強会とすることができました。 |
| アドバイザーへの要望事項                            | 来年度以降も、引き続きご指導・ご鞭撻の程お願いしたい。  |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|         | 派遣日        | 開始時刻      | 終了時刻   | 内休憩時間（分） | 活動時間（分） |
|---------|------------|-----------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動 | 2022年1月21日 | 13時00分    | 17時00分 | 10       | 230     |
|         | 派遣形態       | 講演（オンライン） |        |          |         |

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 掲載許可 | <input checked="" type="radio"/> 掲載可 |
|------|--------------------------------------|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|  |   |      |
|--|---|------|
| 5-1. 支援を受けた対象者                                   | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】   | 人数   |
|  | 島根県職員、市町村職員（行革担当者、自治体クラウド担当者）   | 60人  |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 |   |      |
| 事業の課題・問題点<br>（具体的にご記入下さい）                        | 自治体DXの推進について、比較的小規模自治体の多い当県においては、取組について熱量の大きな違いや、そもそも首長の理解についても大きな差が生じている。<br>各担当においても何から取り組めば良いか手探り状態で動いている所も多く、目標達成年度（令和7年度末）までに全自治体が重点取組事項を達成できるかどうか見通しが立ちにくい。 |      |
| 支援により目指す成果<br>（具体的にご記入下さい）                       | 上記の課題を解決するための助言や先行事例の情報提供をいただき、各市町村が引き続き自治体DX推進に向けて積極的に取り組んでもらう。  |      |
| アドバイザーに支援を受けた内容<br>（具体的にご記入下さい）                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル化に関する動向</li> <li>Society5.0が謳われた背景や自治体DXの方向性</li> <li>札幌市における推進体制やそれぞれが担う役割</li> <li>直近の国の動向 等</li> </ul>              |      |
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>（具体的にご記入下さい）                 | 講演によりSociety5.0が謳われた背景や自治体DXが向かう方向性、他自治体での事例について県内市町村担当者と共有することができた。<br>また、参加者が行革や業務の標準化に取り組んでいくうえで抱えている課題について、上記の講演及び意見交換会の場で具体的に助言をいただいた。                       |      |
| 具体的な成果物  | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | ⑦その他 |
|  | 講演資料  |      |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>（具体的にご記入ください）    | 今後の自治体DX推進に向けての具体的な見直し及び取組内容について（今後も支援を継続）  |      |

|               |   |      |
|---------------|---|------|
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>現在、今週末を提出期限としてアンケートの提出を依頼しております。分析結果等については後日改めて送付いたします。 |      |
| 5-3. 今後の計画    | 最も当てはまるものリストより選択下さい   | ⑤その他 |
| 事業の最終的な目指す姿   | 国の動向を注視しつつ、今後も継続して県内市町村への情報提供及び意見交換の場を提供していく。   |      |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子